

## 生活介護事業所連絡会 会議録概要

名 称	令和7年度 第1回 生活介護事業所連絡会
日 時	令和7年7月23日(水) 13時00分～14時20分
場 所	あいトピア3階 多目的ホール
出 席 者	障害福祉サービスしろがね(山田)、多機能型事業所ハピラコ(水上)、短期入所クライス豊橋(高川)、実結の森(鈴木)、授産所ふくふく(北尾)、よつば工房(田中)、昴(依田)、生活介護イノベル下地(三上)、ソレイユ(柴田・鈴木)、ふれあい(鈴木)、聴覚・ろう重複センターそら(柴田)、自活訓練所豊生ライフ(福井)、生活介護事業所ほのか(荻野)、福祉サービス事業所すみれ(中神)、イノベル岩屋(奈良田)、あかね荘(村越)、豊橋にしぐち学園(林)、ワークス岩西(清田)、つばさ工房(菅野)、生活塾「春日」(山下)、それゆけ!それいゆ(宮林)、生活介護事業所りべる(荻野)、障害者支援施設珠藻荘(山田)、ワークショップ社(杉浦)、明日香(安田)、オムれっと(伊藤)、生活介護事業所奏楽(堀江)、豊橋市役所障害福祉課(野々村・亀井)、とよはし総合相談支援センター(浅井・間木) 計32名
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和7年度生活介護事業所連絡会会長、副会長挨拶</li> <li>2. ハザードマップについて</li> <li>3. 令和7年度自立支援協議会体制、スケジュール</li> <li>4. 大規模災害時の支援体制検討会より</li> <li>5. 昨年度実施した強度行動障害の方を受け入れている事業所の見学会の振り返り(昨年のアンケートをもとに今年度の進め方)</li> <li>6. グループワーク 各事業所で強度行動障害の方にどんな風な支援をしていますか? 特性に応じた関わり方、環境設定の仕方等、話し合しましょう。 今年度も見学会を実施するにあたって、どんなことを学んでいきたいですか? 見学先の事業所にどんな質問をしてみたいですか?</li> </ol>
議事内容	<p><b>1 令和7年度生活介護事業所連絡会会長、副会長挨拶</b> 会長ふれあい鈴木氏、副会長あかね荘村越氏。</p> <p><b>2 ハザードマップについて</b> (河川課 市川・鈴木氏より説明)</p> <p><b>3 令和7年度自立支援協議会体制、スケジュール</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1.2.3参照</span> (障害福祉課 野々村氏より説明)</p> <p><b>4 大規模災害時の支援体制検討会より</b></p>

(ほっとぴあ 間木氏より説明)

【意見】

5 昨年度実施した強度行動障害の方を受け入れている事業所の見学会の振り返り (昨年度のアンケートをもとに今年度の進め方)

(ほっとぴあ 浅井氏・木もれ陽 阿部氏より説明)

- ・今年度、「たくと大府」見学予定 (参加人数、約15名を予定)  
9/22(月)15時着予定、質疑応答 (1時間弱)

6 グループワーク

各事業所で強度行動障害の方にどんな風な支援をしていますか。  
特性に応じた関わり方、環境設定の仕方等、話し合いませんか？  
今年度も見学会を実施するにあたって、どんなことを学んでいきたいですか？  
見学先の事業所にどんな質問をしてみたいですか？

【意見】

(1 グループ)

- ・突然声が出てしまったり不安定になってしまい送迎車に乗れない利用者→職員間で話してみたらどうか。キャラクターの靴下が好きだったり、ルーティーンで靴に自分の鼻水を付けるので、そういう物を目的の場所に置いてみたらどうか。
- ・帰りが遅くなってしまう方→30分前行動をして、何とか送迎車に乗れるようにしている。

(2 グループ)

- ・認定調査でなぜ重度支援が外れたのか。認定調査の統一化をお願いしたい。

(3 グループ)

- ・各事業所で問題のある利用者のパターンを話し合って、それに対して意見を出し合った。

(4 グループ)

- ・強度行動障害の方で、車から降りることができない方がいる。夏場でエンジンを切れないので週に一度給油していて大変。豊橋市の燃料費補助金をありがたく使わせていただきたい。
- ・相談員が強度行動障害の方の支援方法を考えてくださっている。1つの事業所を週5日利用する方、複数利用する方などケースバイケース。

(5 グループ)

- ・高齢化について、利用者が高齢になれば保護者も高齢になる。次の入所先を考えないといけない。
- ・強度行動障害について、設備がなかなか行き届かない。職員の対応で成り立っている。
- ・職員の募集をかけてもなかなか集まらない。利用者を受け入れたくても人手が足りない。

(6 グループ)

・強度行動障害の方は他害行為や自傷行為、強度行動障害でない方でも自傷行為や暴言がある。各事業所で障害の種類は違うが同じような悩みを持っている。

(7 グループ)

・暇は敵。中にいるのはストレス。外に出るのがいい。スケジュールを決めて、やることが分かっていた方が落ち着いて過ごせる。

・コンサルを入れて、強度行動障害に関して構造化や改善をしようとして試みたが継続が難しかった。継続していくこと、愛を持って利用者に接することが大切。